



サーバ設定リファレンス 開発編

Ver:1.0.1



ピープルソフトウェア株式会社

もくじ

・ もくじ	2
・ はじめに	4
・ BaaS@rakuza の機能について	5
・ 用語集	6
・ 管理者サイト画面説明	7

各種機能説明

● データの管理をする

アプリ設定	
アプリケーション情報を登録する	
1. アプリケーション情報の編集	8

顧客管理	
顧客情報を設定する	
1. 顧客情報として管理する項目を設定する	10
2. アプリから登録する項目を設定する	11

汎用データテーブル機能	
汎用データテーブルを追加する	
1. 汎用データテーブルを登録する	12
2. 汎用データテーブルの項目定義を行う	13
テーブル名／テーブルコードを確認する	
1. テーブル名を確認する	14
2. テーブルコードを確認する	14
汎用データテーブルの項目を追加する（運用編）	15

登録フォーム設定	
1. 項目の追加	16
2. 項目の詳細設定	17
3. 項目の表示・検索・必須設定について	17
4. 項目の順番を変更する	18
5. 項目の削除	18
6. 設定情報を適用する	18

● アプリコンテンツを作成する

アンケート管理	
アンケートを新規登録する	
1. アンケート要項を設定する	20
2. アンケート要項の入力項目を編集する	21
3. アンケート回答フォームを設定する	22
4. 既存のアンケートを編集する	22
アンケートを公開状態にする・受付状態にする	
1. アンケートを公開状態にする	23
2. アンケートを受付状態にする	24
アンケートのアイテム番号／回答要 URL を確認する	
1. アンケートのアイテム番号を確認する	24
2. 回答用 URL を確認する	25

ポイント管理	
顧客別のポイント付与数を確認する	26
顧客別のポイント付与履歴を確認する	26

クーポン管理	
クーポンを登録する	27
クーポンコードを確認する	28
クーポンを編集する	28
クーポンを削除する	28

お知らせ管理	
ニュースジャンル／ニュースカテゴリを設定する	
1. ニュースジャンルを設定する	29
2. ニュースカテゴリを設定する	30
3. お知らせを登録する（運用編に記載）	31
4. お知らせ ID を確認する	31

プッシュ通知機能	
ご利用の前に	32

ビーコン管理	
ビーコンを登録する	33
ビーコン ID を確認する	34
スポットを登録する	35
スポット ID を確認する	36

- その他・共通機能の紹介

一覧表示設定について	37
------------	----

検索表示設定について	38
------------	----

はじめに

「BaaS@rakuza」は、スマホアプリのバックエンド構築を支援するシステムです。
本ドキュメントは、BaaS@rakuza を利用する iOS/Android アプリ開発者向けの資料となっています。

BaaS@rakuza の利用にあたっての前提条件

以下に、BaaS@rakuzaSDK を利用するにあたっての前提条件を示します。

- ・ ピープルソフトウェア株式会社（以下、当社と表記）を BaaS@rakuza の利用契約を締結していること
- ・ Android アプリ開発について基本的な知識／理解を有すること
- ・ JSON フォーマットについて基本的な知識／理解を有すること
- ・ iOS アプリ開発について基本的な知識／理解を有すること
- ・ REST アーキテクチャスタイルについて基本的な知識／理解を有すること

提供するもの

BaaS@rakuza として、以下の項目をご提供いたします。

- ・ BaaS@rakuzaSDK（iOS 版／Android 版）
- ・ BaaS@rakuzaSDK ライセンスキー
- ・ BaaS@rakuza 管理者サイト認証情報（ログイン URL／ログイン ID／パスワード）
- ・ クイックスタート
- ・ SDK リファレンス（AppleDoc／JavaDoc）
- ・ リファレンスマニュアル（iOS 版／Android 版／rakuza 版）
- ・ サンプルアプリ（Android 版）

本件のお問い合わせ先



提 供 元 : ピープルソフトウェア株式会社
製品サイト : <http://www.raku-za.jp/baas/>
T E L : 03-5302-2081
M a i l : rakuza@pscsrcv.co.jp

本書のバージョン情報

2015/06/22 Ver. 1.0.0
2015/07/17 Ver. 1.0.1

BaaS@rakuza の機能について

- **アプリ設定機能**
 - 作成するアプリの「名称」やバージョン情報を管理します。
- **顧客管理機能**
 - アプリの中で顧客を管理する基本的な仕組みを提供するものです。
 - プロフィール（属性情報）を登録してもらうことにより、その回答毎にユニークな ID を発番します。このユニーク ID をシステム内で顧客の認証に利用することにより、顧客のコンタクト履歴を把握・分析することができます。
 - BaaS@rakuzaSDK を利用することで、顧客情報の登録・編集・参照・削除をアプリに実装することができます。
- **アンケート管理機能**
 - 回答項目を自由に設定できるアンケートを作成できる機能を提供します。
 - Rakuza 管理者サイトより、アンケートフォームの生成が可能で、取得したアンケート結果も参照できます。
 - アプリ上では WebView での表示を採用しています。
BaaS@rakuzaSDK を利用し、rakuza 管理者サイトで作成したアンケート（イベント）の ID を指定して、回答フォームを取得することで、アプリに実装することができます。
- **ポイント管理機能**
 - 来店・来場ポイントを取得・参照・利用できる機能を提供します。
 - BaaS@rakuzaSDK を利用して、アプリに実装する際に、所持ポイントの加算減算などを設定することができます。
- **クーポン機能**
 - クーポンの登録、顧客への付与・利用・利用履歴の管理ができる機能を提供します。
 - 顧客がどのようなクーポンを持っているのかという情報の取得や、利用したクーポン情報も確認できます。
 - BaaS@rakuzaSDK を利用して、アプリにクーポン機能を実装する際は、rakuza 管理者サイトでクーポン情報を登録し、クーポンコードを取得する必要があります。
- **お知らせ機能**
 - Rakuza 管理者サイトで登録したお知らせ情報をアプリに表示することができる機能です。
- **汎用テーブル管理機能**
 - 汎用テーブル機能とは、先述の標準機能以外で、自由に項目定義し、アプリ内の情報が管理できる機能です。
 - アプリ側では、テーブル名とテーブルのコードによって、連携を行います。
 - アプリ内のコンテンツを管理するうえで、大変便利で効率のよい機能です。

【例】

 - ・ 飲食店のアプリの場合、メニューやサービス一覧を作成する際に利用
 - ・ 展示会アプリの場合、ブース一覧（情報）に利用
 - ・ スタンブラリーアプリの場合、スタンプが取得できるスポットの登録・表示に利用
- **プッシュ通知機能**
 - Rakuza 管理者サイトから、制作したアプリを通じて、プッシュ形式で顧客に情報を通知できる機能です。
 - 「特定の Web ページを開く」「アプリの特定の機能を実行する」などのアクションを管理者から能動的に実施することができます。

※ 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。
- **ビーコン機能**
 - Beacon (Bluetooth low energy) 技術を活用した通知機能です。
 - Rakuza 管理者サイトで定義した情報に応じて、メッセージを表示したり、アプリの特定の機能を起動させることができます。

※ 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。
- **SNS 連携機能**
 - SNS のアカウントによるシングルサインオンや、アプリ内で取得した情報を各 SNS に簡単に投稿できるような連携機能です。

※ 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。

用語集

開発編

BaaS@rakuzaSDK を用いて、スマホアプリ開発を行う際に必要な rakuza 管理者サイトの操作を説明したリファレンス。

運用編

BaaS@rakuza を用いて制作されたアプリを運用する際に必要な rakuza 管理者サイトの操作を説明したリファレンス。
テストデータの作成などを行う場合にも利用。

管理者サイト

BaaS@rakuza を利用する際に、各種マスタの設定やデータの入力を行うサイト。
認証情報（ログイン ID とパスワード）を入力し、ログインして使用する。

管理者

管理者サイトが利用できるアカウント。
ログインユーザに登録すると、管理者サイトにログインできる認証情報が付与される。

テナント

Rakuza のシステム上で利用する、顧客データベースを構築する単位。
BaaS@rakuza の場合、顧客単位で構築する。

汎用テーブル

システム・アプリ上で利用する自由に定義できる単位。
汎用テーブルに登録する、マスタの入力項目も自由に設定できる。汎用テーブル同士で親子関係を設定することもできる。

募集フォーム

アンケートやイベントの概要や詳細を設定する項目を入力するフォーム。
そのアンケート・イベントの公開期間や受付定員などを設定する。

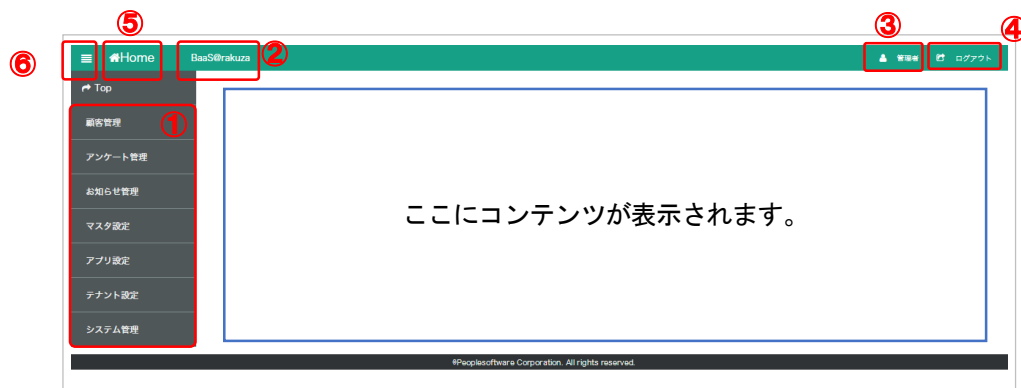
登録フォーム

汎用テーブルにマスタに登録する際の入力フォーム。
顧客登録時の入力フォームも指す。

管理者サイトの紹介

トップページ

このページでは、管理者サイトのトップページ構成をご紹介します。



① メニュー

BaaS@rakuza の各機能を利用するためのメニューです。
階層式になっており、クリックで詳細項目が開きます。

② テナント表示

ログインしてるテナントを表示しています。

③ ログイン者名

ログインしているアカウントを表示しています。

④ ログアウトボタン

管理者サイトからログアウトする際に利用します。

⑤ ホームボタン

押下すると、トップページに戻ります。

⑥ メニューを閉じるボタン

押下すると、メニューを閉じます。

アプリ設定

ここではBaaS@rakuzaを使って、アプリを作るための初期設定について、説明します。
 アプリ設定では、アプリ名称やバージョン情報等、アプリの核となる情報を登録します。
 出荷時には、各項目に対して初期値を設定していますが、作りたいアプリに合わせて、一番最初に設定を行ってください。

アプリケーション情報を登録する

1. アプリケーション情報の編集

メニューの[アプリ設定]-[アプリを設定する]を押下します。
 登録しているものを変更してください。

出荷時には、下記の通り設定されています。
 登録されているアプリケーション設定情報を編集してから、アプリ作成を開始してください。

<出荷状態>

アプリケーション設定データ編集

更新 戻る

基本情報

*アプリ名称 アプリ名称

知能名称 アプリ知能

更新通知フラグ(android) ☐

アプリバージョン(android) 1.0

更新通知フラグ(ios) ☐

アプリバージョン(ios) 1.0

アプリ公開終了フラグ ☐

アプリ公開終了日付 2020-12-31

アプリ公開終了メッセージ サービス終了のお知らせ

AppストアURL http://apple.com

GooglePlayストアURL http://google.com

使用不可フラグ ☐

更新 戻る

アプリケーション設定マスタ情報一覧

新規登録 順序更新

全1件中1件から1件を表示

順次	アプリ名称	アプリバージョン(android)	アプリバージョン(ios)	アプリ公開終了日付	編集	削除
10	アプリ名称	1.0	1.0	2020-12-31	編集	削除

©Peoplesoftware Corporation. All rights reserved.

[編集]を押下し、編集を行います。

編集作業が完了したら、[更新]を押下します。

Home

BaaS@rakuza

管理画面

ログアウト

Top

顧客管理

アンケート管理

お知らせ管理

汎用アンケート設定

アプリ設定

アプリを設定する

テナント設定

システム管理

アプリケーション設定データ編集

更新

戻る

基本情報

アプリ名称

アプリ名称

短縮名称

アプリ略称

更新通知フラグ(android)

☐

アプリバージョン(android)

1.0

更新通知フラグ(ios)

☐

アプリバージョン(ios)

1.0

アプリ公開終了フラグ

☐

アプリ公開終了日付

2020-12-31

アプリ公開終了メッセージ

サービス終了のお知らせ

AppストアURL

http://apple.com

顧客管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリ内で、顧客（アプリユーザ）を管理するための設定を行います。

顧客管理では、管理する顧客の情報項目（氏名、年齢、性別など）の設定や、システムに登録された顧客の管理をするための仕組みを構築します。アプリユーザに対して、顧客管理を行うことにより、顧客ごとに様々なサービスを提供することができるアプリを構築することができます。

顧客情報を設定する

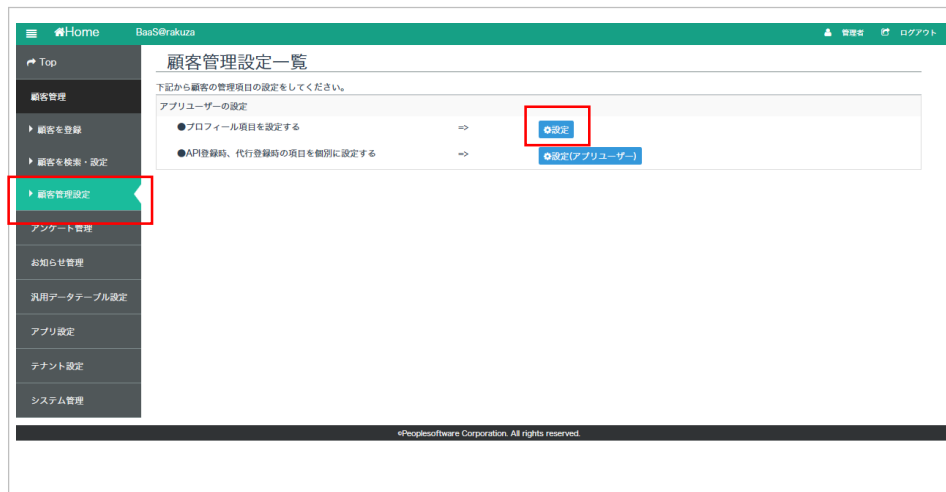
登録する顧客情報の項目設定を行います。

必ず、以下の順番で登録をしてください。

1. 顧客情報をして管理する項目を設定する

メニューより[顧客管理]→[顧客管理設定]を押下します。

[設定]を押下し、〈顧客情報編集用フォーム登録フォーム設定〉画面を表示します。



出荷時には、下記の通り、初期フィールドが設定されています。

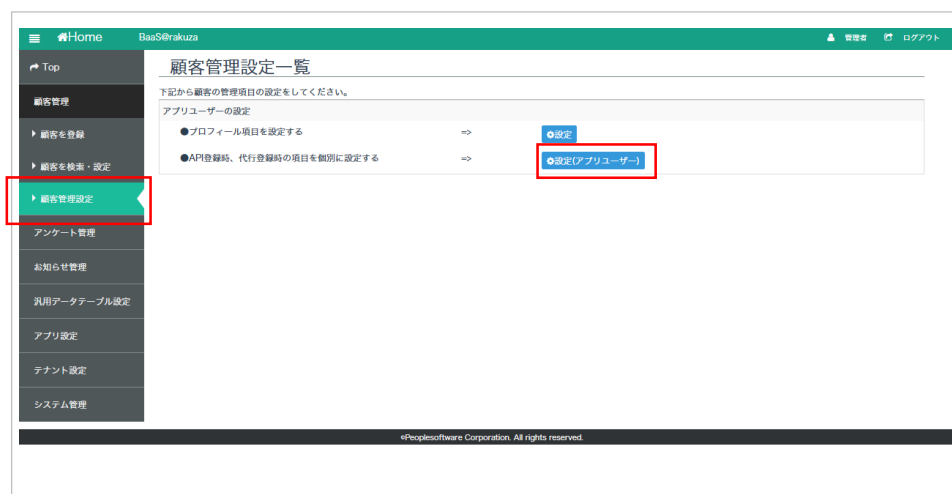


登録されている設定情報を編集して、ご利用ください。

（登録フォームの設定方法は「P.16 登録フォーム設定」を参照してください。）

2. アプリから登録する項目を設定する

メニューより「顧客管理」→「顧客管理設定」を押下します。
 「設定」を押下し、〈顧客情報編集用フォーム登録フォーム設定〉画面を表示します。



出荷時には、下記の通り、初期フィールドが設定されています。



登録されている設定情報を編集して、ご利用ください。
 （登録フォームの設定方法は「P. 16 登録フォーム設定」を参照してください。）

汎用データテーブル管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリに、汎用データテーブルを適用するための設定を行います。

汎用データテーブルは、アプリ内で自由に設定できるマスタになります。

出荷時には初期フィールドとして、いくつかの汎用データテーブルを登録していますので、既存の汎用データテーブルを編集するか、新規で追加するなどしてから、アプリに実装してください。

汎用データテーブルを追加する

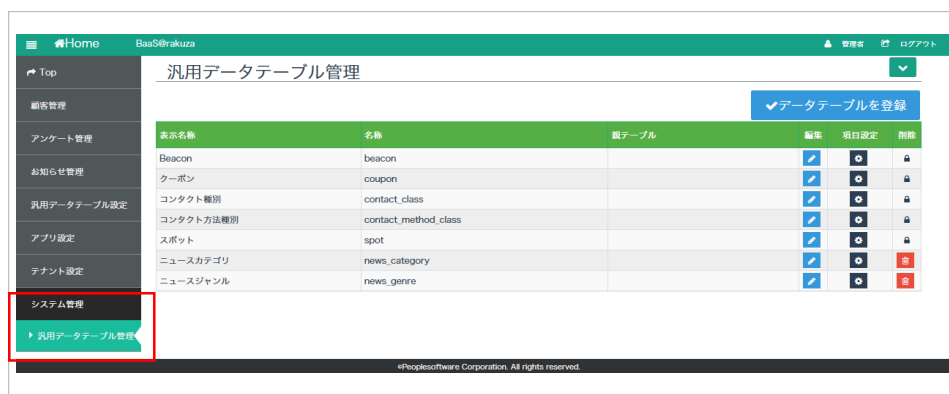
このページでは、汎用データテーブルを追加するための方法を説明します。

1. 汎用データテーブルを登録する

汎用データテーブルを新規登録します。

汎用データテーブルを登録すると、[汎用データテーブル設定]から項目を登録できるようになります。

メニューより[システム管理]－[汎用データテーブル管理]を押下します。



[データテーブルを登録]を押下し、必要な項目を入力して[登録]を押下します。

登録済みのマスタを編集する場合は、[編集]を押下します。



項目の編集が完了したら、[更新]を押下します。



2. 汎用データテーブルの項目定義を行う

汎用データテーブルの項目定義設定を行います。

ここで設定した項目定義が[汎用データテーブル設定]で項目を登録する時のフォームの定義になります。

メニューより[システム管理]－[汎用データテーブル管理]を押下します。

[項目設定]を押下し、<登録フォーム設定>画面を開きます。



項目の追加・編集・削除を行います。

<登録フォーム設定画面の操作方法は「P. 16 登録フォーム設定」を参照してください。

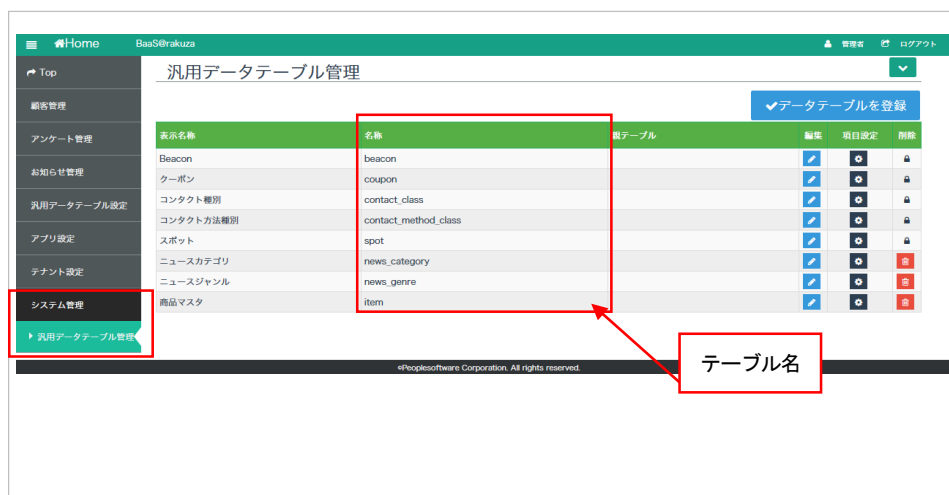


テーブル名／テーブルコードを確認する

このページでは、テーブル名／テーブルコードを確認する方法を説明します。

1. テーブル名を確認する

メニューより [システム設定] - [汎用データテーブル管理] を押下し、<汎用データテーブル管理画面>を表示します。



2. テーブルコードを確認する

メニューより [汎用データテーブル設定] を押下し、確認したい汎用データテーブルの<マスタ情報一覧>を表示します。

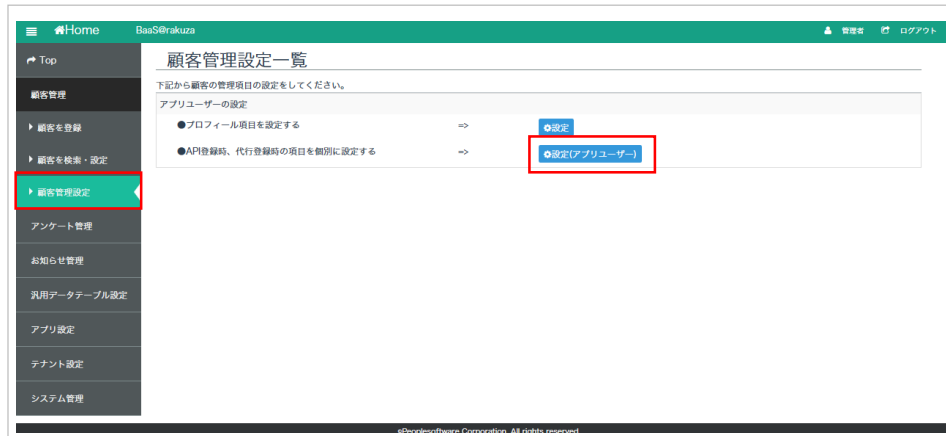


汎用データテーブルのデータを追加する

作成した汎用データテーブルに項目を入力する際は、
運用編「P. 15 汎用データテーブルにデータを登録する」を参照してください。

登録フォーム設定


このページでは、顧客情報、アンケートや各マスタ・汎用データテーブルを構築する際に利用する登録フォーム設定の操作方法を説明します。(例として、顧客情報登録フォームを使用します)



メニューより[顧客管理] - [顧客管理設定] - [プロフィール項目の設定ボタン]を押下します。
【登録フォーム設定画面】



1. 項目の追加

右の「顧客情報」「システム」から、追加したい項目をドラッグアンドドロップで中央の一覧に追加します。 を利用しても、一覧に追加できます。

「顧客情報」「システム」に、追加したい項目がない場合は、「新規フィールド」で取得したい項目を設定し、一覧に追加します。

- ・ 顧客情報
氏名や性別等、顧客情報の登録項目として標準的な項目について、予め詳細設定がされている項目です。
- ・ システム
システムで管理する機能（管理者機能：名寄せや顧客検索）を追加できます。
運用時の補助機能になります。
- ・ 新規フィールド
テキストや日付、選択（複数／単一）など、質問の種類毎に項目を追加できます。

2. 項目の詳細設定

1. で追加した項目のラベルや詳細を変更したい場合は、「矢印」ボタンを押下して、情報を入力します。

詳細設定情報を入力後、[設定]を押下します。

3. 項目の表示・検索・必須設定について

各項目ごとに以下のような設定を行うことができます。

- ・ 検索設定 → 検索条件とする項目
- ・ 一覧表示 → 一覧表示画面で表示される項目
- ・ 管理者のみに表示 → 入力項目の中で管理者サイトからのみ参照・入力できる項目
- ・ 必須項目 → 必須入力項目。登録フォームになった際にはピンク枠で表示されます。

【項目設定時の注意事項】

※顧客の項目を追加する場合は、プロフィールの項目を設定した後、API 登録時の項目を設定してください。

【API 利用時の注意】

※下記の項目でソートする場合は、「インデックスを付与する」という項目をチェックしてください。データ登録前に設定してください。

- ・ 数値
- ・ 金額
- ・ 日付
- ・ 日時
- ・ 日時（時分秒）

【項目設定時の注意事項】

※表示タイプを「ON/OFF」に設定した場合は、「選択一覧内容」に空白を入力してください。

※検索条件に指定する項目は、必ず「検索条件タイプ」を指定してください。また、非表示には設定しないでください。

※プロフィール項目にはパスワードは指定しないでください。

各項目の[非][検][一][管][必]のアイコンが緑になっていると、設定が有効になっています。
アイコンをクリックすることで、有効・無効の切替が可能です。

詳細設定画面や後述の一覧表示設定・検索表示設定画面でも、設定変更が可能です。

4. 項目の順番を変更する

項目の順番を変更する際は、該当の項目をドラッグアンドドロップするか、項目を選択した後、項目の[↑][↓]を利用して移動してください。

5. 項目の削除

項目の削除をする場合は「削除ボタン」を押下して、削除します。

6. 設定情報を適用する

項目の追加・編集・削除・表示順の変更を行った後に、設定の適用を行います。
この適用を行うと、実際にシステムに反映されます。

設定変更後、[適用]を押下します。

The screenshot shows the BaaS@rakuza web application interface. The top navigation bar includes 'Home', 'BaaS@rakuza', and a 'ログアウト' button. The left sidebar contains navigation links: 'Top', '顧客管理', '顧客を登録', '顧客を検索・設定', and '顧客管理設定'. The main content area is titled '顧客情報編集用フォーム(個人)登録フォーム設定'. Below the title, there is a message: '顧客情報編集用フォーム(個人)登録フォームの項目の追加・変更を行います。'. A row of buttons includes '適用' (highlighted with a red box), '戻る', '検索設定', and '一覧設定'. Below these buttons, there are two columns of settings. The first column has '確認' and '確認 (管理者)' buttons, followed by up and down arrows. The second column has '検索' and '管理者' buttons, followed by checkboxes for '検索に利用します' and '管理者にのみ表示します'. To the right of these columns are three more checkboxes: '一覧に表示します', '必須入力にします', and '一括設定'. On the far right, there are three buttons: 'セクションを追加する。', 'グループを追加する。', and 'ラベルを追加する。'. The bottom of the page shows a table with two rows: '認証情報' and 'プロフィール', each with up, down, delete, and refresh icons.

アンケート管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリにアンケート機能を、アプリに実装するための設定を行います。BaaS@rakuza では、複数の異なるアンケートを持つことができ、アプリに実装できます。

出荷時には、サンプルアンケートが1つ登録されています。

サンプルアンケートを編集して利用する場合は、「P.21 アンケートを編集する」を参照してください。

アンケートを新規登録する

新しくアンケートを登録します。

1. アンケート要項を設定する

メニューより[アンケート管理] - [アンケートを検索・設定] を押下します。

[募集登録]を押下し、〈登録〉画面で「基本情報」「申込可能顧客設定」「制御情報」「メールテンプレート情報」を入力・登録します。

登録

基本情報

アンケート名: サンプルアンケート

アンケートの説明: アンケートの説明を入力します。アンケートの説明を入力します。アンケートの説明を入力します。アンケートの説明を入力します。アンケートの説明を入力します。アンケートの説明を入力します。

申込可能顧客設定

申込ができる顧客の制御情報を設定してください。
※非会員が申込可能な場合はすべて対象者が申込可能になります。

会員/非会員: ☒ 会員 ☐ 非会員 ☐ その他施設会員

対象者: ☐ 全て ☒ 個別 ☒ アプリユーザー ☒ ユーザー

制御情報

募集に関する制御情報を設定してください。

参加者: ☐ 選択させる ☒ 選択させない

受付ステータス: ☐ 使用する ☒ 使用しない (「使用する」の場合、申し込み時点でのステータスは「受付」となります。)

空いたら連絡: ☐ 有 ☒ 無

重複申し込み: ☒ 許可する ☐ 許可しない (「許可する」の場合、複数回の申込ができるようになります。)

申込キャンセル: ☐ 許可する ☒ 許可しない (「許可する」の場合、利用者がマイページから申し込みをキャンセルすることができます。)

利用規約:

運営テナント: BaaS@rakuza

メール設定を確認

メールテンプレート情報

申込者の状態が更新された場合に送信されるメールのテンプレートを設定してください。

申込	メールテンプレートが登録されています
申込	メールテンプレートが登録されています
申込キャンセル	メールテンプレートが登録されています

登録 戻る

このページのトップへ戻る

2. アンケート要項の入力項目を編集する

アンケート要項の入力項目を編集します。

メニューより[アンケート管理]→[アンケートを検索・設定]を押下します。
[募集フォーム編集]を選択し[実行]押下します。

募集検索・一覧

アンケート

新規登録

アイテム番号	名称	公開開始日	公開	受付開始日時	受付	募集数	申込者	代行	編集	参照
アイテム番号	カテゴリ	日付	公開終了日	状態	受付終了日時	状態	申込数	アクション		
E100001	サンプルアンケートA アンケート	—		○		○	99999名 0名		募集フォーム編集	実行
E100002	サンプルアンケートB アンケート	—		○		○	99999名 0名	ニピー		実行

アンケート要項を編集し、[適用]を押下します。
(登録フォームの設定方法は「P.16 登録フォーム設定」を参照してください。)

サンプルアンケートでは、予め以下のように設定されています。

サンプルアンケート登録フォーム設定

サンプルアンケート登録フォームの項目の追加・変更を行います。

適用 戻る 検索設定 一覧設定

確認 確認 (管理者) 検索に利用します 一覧に表示します 管理者にのみ表示します 必須入力にします

基本情報

項目	必須	任意	形式	操作
アンケート番号 (アイテム番号)	○	—	数値	✕
申込オブジェクトID (申込オブジェクトID)	○	—	数値	✕
カテゴリ大分類 (カテゴリ大分類コード)	○	—	数値	✕
カテゴリ中分類 (カテゴリ中分類コード)	○	—	数値	✕
アンケート名 (名称)	○	—	文字	✕
アンケートの説明 (内容)	○	—	文字	✕
募集数 (募集数)	○	—	数値	✕
超過募集数 (超過募集数)	○	—	数値	✕

セクションを追加する。
グループを追加する。
ラベルを追加する。

ボタンで項目の追加を行います。

イベント情報 システム

新規フィールド

アイテム番号
申込オブジェクトID
カテゴリ大分類コード
カテゴリ中分類コード
名称
募集数
超過募集数

3. アンケート回答フォームを設定する

アンケート回答の質問や回答の選択肢を設定します。

メニューより[アンケート管理]—[アンケートを検索・設定]を押下します。
[申込フォーム編集]を選択し[実行]押下します。

募集検索・一覧

アンケート

新規登録

アイテム番号	名称	公開開始日	公開終了日	公開状態	受付開始日時	受付終了日時	受付状態	募集数	申込数	代行	編集	参照	アクション
E100001	サンプルアンケートA アンケート	—	—	○	—	—	○	99999名	0名	—	—	—	申込フォーム編集 実行
E100002	サンプルアンケートB アンケート	—	—	○	—	—	○	99999名	0名	—	—	—	コピー 実行

©Peoplesoftware Corporation. All rights reserved.

回答フォームを編集し、[適用]を押下します。
(回答フォームの設定方法は「P.16 登録フォーム設定」を参照してください。)

4. 既存のアンケートを編集する

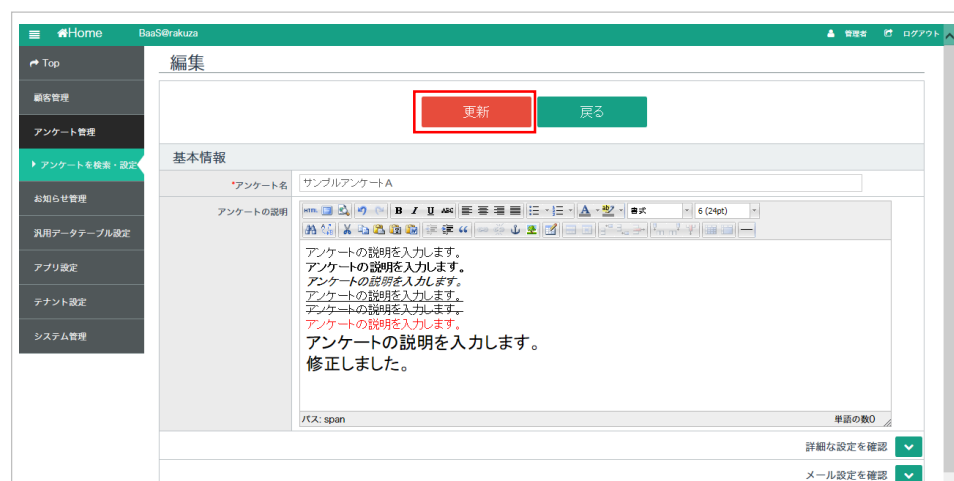
既存のアンケートを編集します。
出荷時に登録されているサンプルアンケートを編集する際も、以下の手順で実行してください。

アンケート要項を変更する

メニューより[アンケート管理]—[アンケートを検索・設定]を押下します。
当該アンケートの[編集]を押下します。



内容を編集し、[更新]を押下します。



アンケート回答フォームを変更する

「3. アンケート回答フォームを設定する (P. 22)」を参照してください。

アンケートを公開状態にする・受付状態にする

このページでは、アンケートに必要な設定について説明します。

1. アンケートを公開状態にする

作成したアンケートを公開状態にします。

アンケートが公開状態ではない場合、アプリから該当のアンケートを呼び出した時に、「呼び出し先のイベントがありません」とエラーになります。

＜募集検索・一覧＞画面で当該アンケートの「公開状態を○」にします。
(新規登録後はデフォルトでXに設定されています)

当該アンケートの行がグレーになっていると非公開状態になります。



公開期間内との組合せで、公開・非公開が実行されます。

公開期間	公開状態	結果
公開期間内	○	公開
公開期間内	×	非公開
公開期間外	○	非公開
公開期間外	×	非公開

2. アンケートを受付状態にする

作成したアンケートを受付状態にします。

アンケートが受付状態でない場合、アプリから当該のアンケートを呼び出した時に、「現在、受付をおこなっておりません」というメッセージが表示されます。

＜募集検索・一覧＞画面で当該アンケートの「受付状態を○」にします。

公開期間内との組合せで、公開・非公開が実行されます。

公開期間	受付状態	結果
公開期間内	○	公開
公開期間内	×	非公開
公開期間外	○	非公開
公開期間外	×	非公開

アンケートのアイテム番号／回答用 URL を確認する

このページでは、アンケートに必要な設定について説明します。

1. アンケートのアイテム番号を確認する

＜募集検索・一覧＞画面を表示します。

2. 回答用 URL を確認する

＜募集検索・一覧＞画面で、[参照]を押下します。



「詳細リンク用 URL」「申込リンク用 URL」が表示されます。

- 詳細リンク用 URL
 アンケート概要が表示されたページの独自 URL です。回答ページに遷移するためのボタンが表示されています。
 （非公開状態の場合は、表示されません）
- 申込リンク用 URL
 回答フォームを表示するための独自 URL です。

ポイント管理

BaaS@rakuza では、ビーコン検知／来店／来場などをきっかけとして、ポイントを付与する機能を実装することができます。

実装方法の詳細は、各 OS のリファレンスマニュアルを参照してください。

BaaS@rakuza では、ポイントは顧客情報として登録されます。

顧客別のポイント付与数を確認する

顧客のポイント付与数を確認する際は、[顧客管理] - [顧客を検索・設定] を押下し、該当顧客を検索して情報を参照します。

(参照方法は、運用編「P. 25 取得しているポイントを確認する」を確認して下さい)

顧客情報更新

更新 コンタクト情報 戻る

認証情報

顧客番号 APP00001

プロフィール

氏名 姓 ビーブル 名 太郎

フリガナ セイ ビーブル メイ タロウ

ニックネーム ビーブルさん

性別 ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 1999-06-03 YYYY-MM-DD形式で入力してください

郵便番号 1600023 ハイフン無しで入力してください

都道府県 東京都

市区町村番地 新宿区西新宿4-3-12

マンション・部屋番号

電話番号 09099999999 ハイフン無しで入力してください

メールアドレス pscdemo@pscsrcv.co.jp

職業 会社員

ポイント数 20

登録日 2015-07-14

顧客別のポイント付与履歴を確認する

顧客にいつポイントが付与されたかを調べたい時は、顧客のコンタクト履歴を確認します。

(参照方法は、運用編「P. 26 ポイント・クーポンの付与・使用履歴を参照する」を確認して下さい)

Home BaaS@rakuza 管理 設定 ログアウト

顧客管理

顧客を検索・設定

顧客管理設定

顧客情報更新

更新 コンタクト情報 戻る

認証情報

顧客番号 APP00001

プロフィール

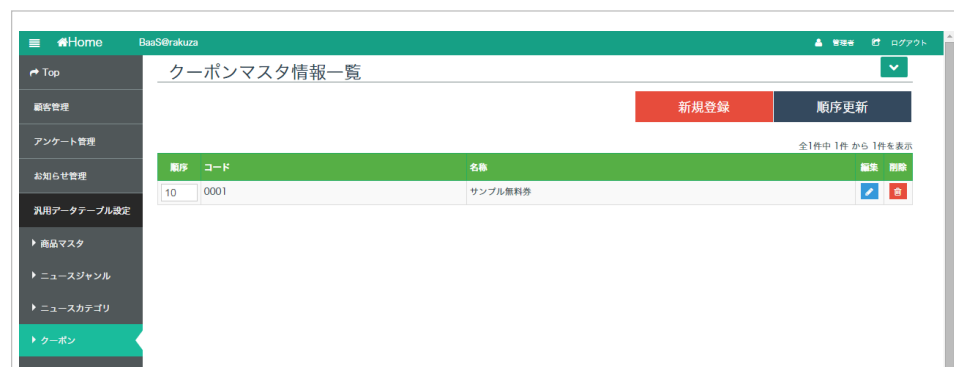
クーポン管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリに、クーポン管理機能を実装するための設定を行います。クーポン名やクーポンとしてアプリに表示する画像のアップロード、取得可能期間や使用期限、付与ルールを設定したうえで、アプリにクーポン機能を実装してください。

クーポン管理機能を利用することで、クーポンの付与だけではなく、利用者の使用履歴や消化数などをアプリの運営者が確認できるようになります。

(参照方法は、運用編「P. 26 ポイント・クーポンの付与・使用履歴を参照する」を確認して下さい)

出荷時には、サンプルクーポンが下記のように設定されています。



クーポンを登録する

このページでは、クーポンを新規登録する方法を説明します。

メニューの「汎用データテーブル設定」-[クーポン]を押下します。

「新規登録」を押下し、項目を追加します。



必要項目を入力し、「登録」を押下します。

＜クーポン管理項目を編集・追加する＞

→ 汎用データテーブルの項目を設定する (p. 12)

クーポンコードを確認する

このページでは、クーポンコードを確認する方法を説明します。

〈クーポンマスタ情報一覧〉を表示します。



クーポンを編集する

このページでは、クーポンを編集する方法を説明します。

〈クーポンマスタ情報一覧〉を表示し、編集するクーポンの「編集」を押下します。



内容を編集し、「更新」を押下します。



クーポンを削除する

このページでは、クーポンを削除する方法を説明します。

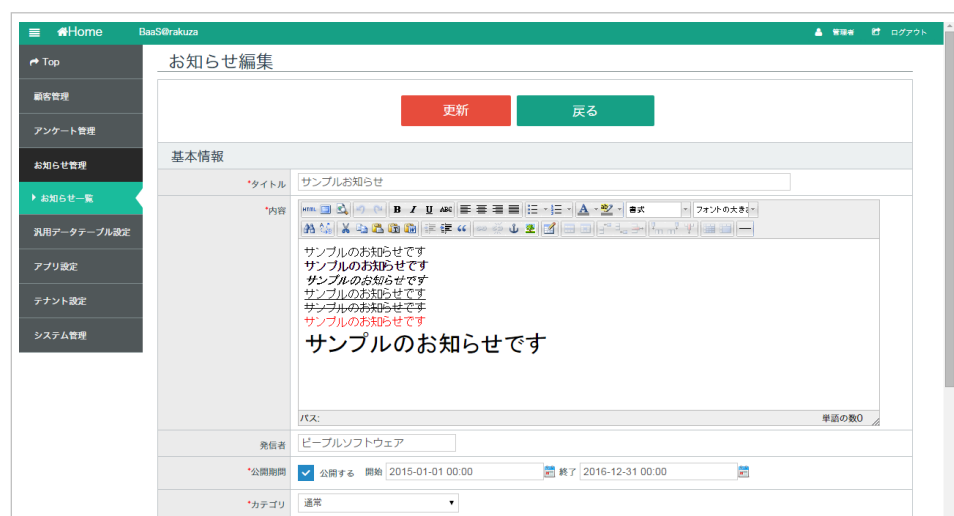
〈クーポンマスタ情報一覧〉を表示し、削除するクーポンの「削除」を押下します。



お知らせ管理

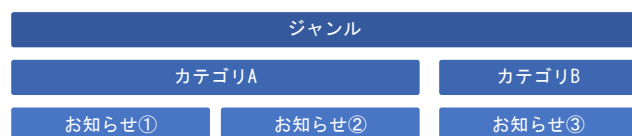
ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリに、お知らせ機能を実装するための設定を行います。

出荷時には、サンプルのお知らせが下記のように登録されています。



ニュースジャンル／ニュースカテゴリを設定する

各お知らせは、ニュースジャンル、ニュースカテゴリを設定することができます。
ニュースジャンル／カテゴリを設定することで、アプリからニュースジャンル／カテゴリを指定して、データの取得をすることができます。



1. ニュースジャンルを設定する

メニューより[汎用データテーブル設定]-[ニュースジャンル]を押下します。
出荷時には、以下のようにサンプルのジャンルが登録されています。



[新規登録]を押下し、必要な項目を入力して、[登録]を押下します。

ニュースジャンルを編集するときは[編集]、削除する時は[削除]を押下し、操作を行います。

順番	コード	名称	編集	削除
10	0001	重要なお知らせ		
20	0002	フォーラム		

2. ニュースカテゴリを設定する

メニューより[汎用データテーブル設定]-[ニュースカテゴリ]を押下します。
出荷時には以下のように、サンプルのカテゴリが設定されています。

順番	コード	名称	編集	削除
10	0001	通常		
20	0002	緊急		

[新規登録]を押下し、必要な項目を入力して、[登録]を押下します。

ニュースカテゴリを編集するときは[編集]、削除する時は[削除]を押下し、操作を行います。

順番	コード	名称	編集	削除
10	0001	通常		
20	0002	緊急		

お知らせを登録する

運用編「P. 27 お知らせを登録・編集する」を参照してください。

お知らせ ID を確認する

このページでは、お知らせ ID を確認する方法を説明します。

メニューより [お知らせ] -[お知らせ一覧] を押下します。
 <お知らせ情報一覧>を表示します。

公開状態	お知らせID	タイトル	公開開始日時	作成日時	編集	削除	Push
<input type="radio"/>	7	サンプルお知らせ 2	2015-07-23 14:40	2015-07-23			
<input type="radio"/>	5	サンプルお知らせ	2015-01-01 00:00	2015-07-01			

プッシュ通知管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリにプッシュ通知機能を実装するための準備を説明します。

ご利用の前に

プッシュ通知を実装する場合は、事前に **APNs 証明書 (iOS)**、**API key (Android)** が必要となります。

APNs 証明証、API key は個別に取得いただき、当社にご提出下さい。

提出方法については、個別に対応いたしますので、担当営業にご連絡ください。

(登録のインターフェースは準備中となります)

実装方法

各 OS のリファレンスマニュアルをご参照下さい。

プッシュ通知の送信方法等

運用編「P. 31 プッシュ通知機能」をご参照ください。

ビーコン管理

ここでは、BaaS@rakuza を使って作成したアプリに、ビーコン機能を実装するための設定を行います。詳しいビーコンの活用方法や実装方法については、運用や作成したい機能によって異なりますので、個別にお問い合わせください。

ビーコン管理では、ビーコン（デバイス単位）とスポット（設置スポット）を登録し、ビーコン単位・スポット単位に、機能を設定することで、ビーコンとスポットをキーにした機能を実装することができます。

ビーコンマスタを登録する

このページでは、ビーコンマスタを登録する方法を説明します。
アプリで利用するビーコンは1つずつマスタに登録し、管理します。

メニューより[汎用データテーブル設定]-[Beacon]を押下します。
出荷時には、サンプルマスタが1つ登録されています。

新しくビーコンをマスタに登録します。
[新規登録]を押下します。



必要な項目を入力したら、[登録]を押下します。



登録しているビーコンマスタを編集する時は、[編集]を押下します。



必要な項目を入力して、[更新]を押下します。

Beaconデータ編集

更新 戻る

基本情報

*Beacon端末名称 場所B

知能名称 ばしょB

Beaconタイプ BULETUS

*BeaconID DBXXXXXX DBXXXXXXやUUID等を設定してください。

major

minor

使用不可フラグ ☐

更新 戻る

登録しているビーコンマスタを削除する時は、[削除]を押下します。

Beaconマスタ情報一覧

新規登録 順序更新

全2件中 1件 から 2件を表示

順序	コード	Beacon端末名称	Beaconタイプ	BeaconID	編集	削除
10	0001	場所A	BULETUS	DBXXXXXX		
20	0005	場所B	BULETUS	DBXXXXXX		

削除確認

選択したデータを削除します。
よろしければ「削除」ボタンを押してください。

削除

ビーコン ID を確認する

このページでは、ビーコン ID を確認するための方法を説明します。

〈Beacon マスタ情報一覧〉を表示します。

Beaconマスタ情報一覧

新規登録 順序更新

全2件中 1件 から 2件を表示

順序	コード	Beacon端末名称	Beaconタイプ	BeaconID	編集	削除
10	0001	場所A	BULETUS	DBXXXXXX		
20	0005	場所B	BULETUS	DBXXXXXX		

ビーコン ID

スポットを登録する

このページでは、スポットを登録するための方法を説明します。
スポットは、ピーコンなどアプリ内で利用する「場所」を管理するものです。

出荷時には以下のようにサンプルスポットが登録されています。



メニューより[汎用データテーブル設定]-[スポット]を押下します。
[新規登録]を押下し、項目を追加します。



必要な項目を入力し、[登録]を押下します。



登録しているスポットマスタを編集する時は、[編集]を押下します。



必要な項目を入力して、[更新]を押下します。

スポットデータ編集

更新 戻る

基本情報

*タイトル ばしょB

短縮名称 B

*Beacon ☐ 場所A ☒ 場所B

*beacon検知範囲 (iPhone用) 99

*beacon検知範囲 (Android用) 99

使用不可フラグ ☐

更新 戻る

登録しているスポットマスタを削除する時は、[削除]を押下します。

スポットマスタ情報一覧

新規登録 順序更新

全2件中 1件 から 2件を表示

順序	コード	タイトル	Beacon	編集	削除
10	0001	場所A	場所A		
20	0004	場所B	場所B		



スポット ID を確認する。

このページでは、スポット ID を確認するための方法を説明します。
〈スポットマスタ情報一覧〉を表示します。

スポットマスタ情報一覧

新規登録 順序更新

全2件中 1件 から 2件を表示

順序	コード	タイトル	Beacon	編集	削除
10	0001	場所A	場所A		
20	0004	場所B	場所B		

スポット ID

一覧表示設定

このページでは、各ページの一覧表示設定について、説明します。

表各機能や汎用データテーブル毎に表示項目や表示順を設定することができます。(例として、顧客情報検索画面を使用します)

【顧客一覧画面】

顧客情報検索

アプリユーザー

顧客番号	氏名	フリガナ	ニックネーム	性別	生年月日	登録日	参照	編集	削除
APP000001	ビーブル太郎	ビーブルタロウ	ビーブルさん	男性	1999-06-03	2015-07-14			

ブッシュ予約

この表示項目や表示順を設定できます

メニューより[顧客管理] - [顧客管理設定] - [プロフィール項目の設定ボタン]を押下します。

<登録フォーム設定>画面で、[一覧設定]を押下します。

顧客情報編集用フォーム(個人)登録フォーム設定

顧客情報編集用フォーム(個人)登録フォームの項目の追加・変更を行います。

適用 戻る 検索設定 一覧設定

確認 確認 (管理者)

確認情報

プロフィール

氏名 (名称)

氏名

姓 (姓)

名 (名)

フリガナ (フリガナ)

フリガナ

セイ (フリガナ姓)

メイ (フリガナ名)

検索に利用します

管理者にのみ表示します

一覧に表示します

必須入力にします

セクションを追加する。

グループを追加する。

ラベルを追加する。

ボタンで項目の追加を行います。

顧客情報 システム

新規フィールド

顧客ID

名称

姓

名

フリガナ

フリガナ姓

フリガナ名

<登録フォーム設定>画面で一覧表示に使用する項目を設定し、[適用]を押下します。

顧客情報編集用フォーム(個人)検索フォーム設定

顧客情報編集用フォーム(個人)一覧フォームの項目の追加・変更を行います。

適用 戻る

確認情報

プロフィール

氏名 (名称)

フリガナ (フリガナ)

ニックネーム (ニックネーム)

性別 (性別コード)

生年月日 (生年月日)

登録日 (入会日)

検索に利用します

管理者にのみ表示します

必須入力にします

検索表示設定

このページでは、検索条件の設定について、説明します。
各機能や汎用データテーブル毎に検索項目を設定することができます。
(例として、顧客情報検索画面を使用します)

【顧客検索画面】

The screenshot shows the '顧客情報検索' (Customer Information Search) screen. A red box highlights the search bar area with the text '押下すると、検索バーが開きます' (Pressing this opens the search bar). Another red box highlights the search conditions table with the text '検索条件とする項目を設定できます' (You can set items to be search conditions). The table has columns for '検索条件' (Search Condition) and '値' (Value). The search conditions include: 顧客番号 (Customer Number), フリガナ (Kana), 性別 (Gender), 登録日 (Registration Date), 氏名 (Name), ニックネーム (Nickname), 生年月日 (Date of Birth), and ページあたりの表示件数 (Number of items displayed per page). A '検索' (Search) button is also visible.

〈顧客情報検索〉画面で利用する検索条件を設定します。

メニューより[顧客管理]―[顧客管理設定]を押下します。
〈登録フォーム設定〉画面で、[検索設定]を押下します。

The screenshot shows the '顧客情報編集用フォーム(個人)登録フォーム設定' (Customer Information Editing Form (Individual) Registration Form Setting) screen. The '検索設定' (Search Setting) tab is selected. It shows a list of fields for the registration form, including: 氏名 (Name), 姓 (Surname), 名 (Given Name), フリガナ (Kana), セイ (Surname Kana), and メイ (Given Name Kana). Each field has a dropdown menu to select search conditions. The '適用' (Apply) button is highlighted.

〈検索フォーム〉画面で検索条件に使用する項目を設定し、[適用]を押下します。

The screenshot shows the '顧客情報編集用フォーム(個人)検索フォーム設定' (Customer Information Editing Form (Individual) Search Form Setting) screen. The '検索設定' (Search Setting) tab is selected. It shows a list of fields for the search form, including: 氏名 (Name), フリガナ (Kana), ニックネーム (Nickname), 性別 (Gender), 生年月日 (Date of Birth), and 登録日 (Registration Date). Each field has a dropdown menu to select search conditions. The '適用' (Apply) button is highlighted.